



# 園だより

2019年2月1日発行  
蒲田らびっと保育園

新年がスタートしたばかりと思っていたのですが、気がついたらもう1ヶ月が過ぎてしまいましたね。今日から2月。暦の上ではもう春とは言いまでも、今が一年で最も寒さの厳しい季節です。本格的な春到来が待ち遠しいですが、もうしばらく冬ならではの遊びを思う存分味わいながら、今月も元気に過ごしていきたいと思います。

真冬の冷たい風にも負けず、お子さんたちは今日も元気に戸外散歩に出かけていきます！戸外に出ることで自然とふれあい、自分の目で、肌で、季節の移り変わりを感じることができます。また、小動物、空、雲、太陽、草花、建物、乗り物など目に見えるさまざまなものへの興味や関心が芽生え、「あれはなんだろう？」「どうして？」「わたしもやってみたい」など好奇心へとつながっていきます。地域の方々とふれあいから挨拶をすることを覚えたり、道路を歩くなかで交通ルールを知り、ルールを守ることの大切さを学んでいきます。歩く・走る・階段をのぼる・ジャンプするなどの遊びを通し運動能力が発達します。また、体を十分に動かすことでおなかのすくリズムを体が覚え食欲が増進する、十分に遊び、おなかも満たされることで心の満足と心地よい疲れから穏やかにお昼寝の時間を迎えることができる…と戸外遊びを軸として一日のよい生活リズムも身についてきていると感じます。保育士や友だちと手をつなぎ嬉しそうに満面の笑顔で出かけていく姿から、日々の戸外活動をどれだけ楽しみにしているのか、また充実しているのかが伝わってくるようです。

これまで、1歳さんは散歩車で戸外に出ることが中心でしたが、先月より2歳のお兄さん、お姉さんと手をつなぎ、歩いて公園まで出かけています。自分の足でしっかり大地を踏みしめて歩く喜びを感じているようです。2歳さんは年下のお友だちと手をつないで歩くことで、手を放さないように気づいたり、歩調を合わせてあげたりと自分のことだけでなく相手を思いやる気持ちも育ち、さすがお兄ちゃん、お姉ちゃんです！！

散歩に出かけるときには必需品だった2台の散歩車。今ではめっきり出番も少なくなり、出かけるお友だちの姿を玄関でちょっぴり寂しそうに見送っています。毎日フル稼働だった散歩車も、また新しいお友だちが入園してくるまでの短い間、しばし休息中です。お子さんが出かけた後、寂しくたたずむ散歩車を眺めながら、「みんな成長したなあ…」と思いこぼれるひとときでした。



## 今月の行事

- ☆1日(金)…豆まき会、身体測定
- ☆21日(木)…避難訓練
- ☆28日(木)…誕生会



## 保育目標



世間ではインフルエンザが猛威を振るっていますね。私たち職員も自らが感染源とならないよう、日々の体調管理に気をつけています。園内でもお子さんの体調の変化を見逃すことのないよう、視診・触診・検温等、健康観察を丁寧におこなってまいります！

### ゆり組



- ①保育士や友だちとたくさん体を動かし、寒さに負けず健康に過ごす。
- ②簡単なルールのある遊びを、友だちと一緒に楽しむ。

### もも組



- ①簡単な身の回りのことを自分でしようとし、自分でできたことを喜ぶ。
- ②保育士や友だちと簡単な会話をしながら一緒に遊ぶことを楽しむ。



## おしらせ

☆開園当初より2歳担任としてお子さんと関わってくださっていた美林紗絵先生が、1月いっぱいまで退職されました。保護者の皆様にはこれまでお世話になり、ありがとうございました。

☆3日は節分ですね。保育園ではひとあし早く、本日お子さんがこれからも健やかに大きく成長することを願い『豆まき会』を行いました。

園内にいる『怒りんぼ鬼』や『泣き虫鬼』もびっくりして逃げ出したこと  
でしょう！

